

アプリケーションカタログ 灯油の全酸価

関連業界	:	有機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/中和滴定
関連規格	:	-

1. 概要

石油製品は、酸化に伴って有機酸類が生成します。全酸価は試料 1g 中に含まれる酸性成分を中和するのに必要な水酸化カリウムの mg 数で表され、石油製品の変質・劣化の指標となります。灯油の全酸価を測定した例を紹介します。

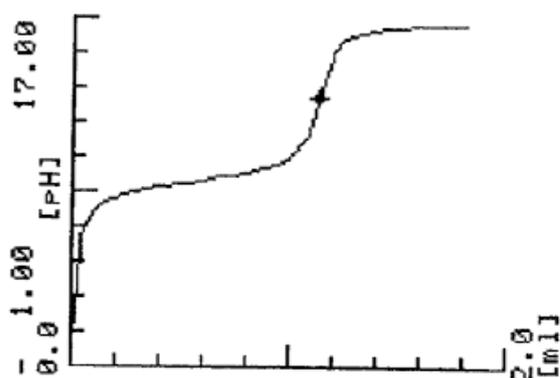
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極	:	複合ガラス電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 水酸化カリウム 2-プロパノール溶液
溶媒	:	トルエン : 2-プロパノール : 水 = 500 : 495 : 1 (体積比)

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	試料 (g)	滴定量 (mL)	全酸価 (mgKOH/g)
1	0.9961	1.1444	6.4452
2	1.0064	1.1297	6.2973
3	1.0071	1.1415	6.3631
平均	-	-	6.3671
標準偏差	-	-	0.0762
RSD (%)	-	-	1.20

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<お問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>